

## 酸化エチレン処理技術分野の進捗状況及び今後の予定について

1. 平成16年度の進捗状況(1) ワーキンググループ（WG）開催経緯等

「VOC処理技術WG」において、VOC処理技術分野（ジクロロメタン等有機塩素系脱脂剤処理技術）と併せて検討を行っている。

## (酸化エチレン処理技術関係)

16年 5月19日	平成16年度第1回WG開催
6月 9日	実証試験要領（第2版）の公表
6月 9日～6月23日	実証機関の募集
6月30日	平成16年度第2回WG開催
7月12日	実証機関選定の公表
8月 6日～8月25日	実証機関において実証対象技術の募集
9月28日	実証対象技術選定の公表
17年 3月 8日	平成16年度第6回WG開催（第3回～第5回についてはVOC処理技術分野について検討）

WGにおける検討結果を踏まえ、実証機関において実証試験結果報告書の修正作業中

(WG検討員名簿は資料1-1-2参照)

(2) 実証試験状況等

実証機関：東京都

中核となる地方環境研究所名：東京都環境科学研究所

実証対象技術：EOG（酸化エチレンガス）除害装置 EJ-250L 型、  
酸化エチレン処理装置 PurEo（2技術）

実証試験期間：平成16年10月25日（月）～平成16年11月9日（火）

2. 今後の予定

○ 平成17年3月末までに、実証試験結果報告書が取りまとめられる予定。

平成16年度環境技術実証モデル事業検討会  
VOC 処理技術ワーキンググループ 検討員名簿

- |       |                                      |
|-------|--------------------------------------|
| 岩崎 好陽 | 東京都環境科学研究所 参事研究員                     |
| 小渕 存  | (独)産業技術総合研究所環境管理研究部門 浄化触媒<br>研究グループ長 |
| 加藤征太郎 | 中央大学理工学部 講師                          |
| 坂本 和彦 | 埼玉大学大学院理工学研究科 教授                     |
| 志賀 孝作 | 東京都鍍金工業組合 環境科学研究所 所長                 |
| 土井 潤一 | 日本産業洗浄協議会 理事                         |
| 中杉 修身 | 横浜国立大学共同研究推進センター 客員教授                |
| 山川 洋平 | 武蔵野赤十字病院 事務部長 (元 東京都衛生局<br>薬務部長)     |